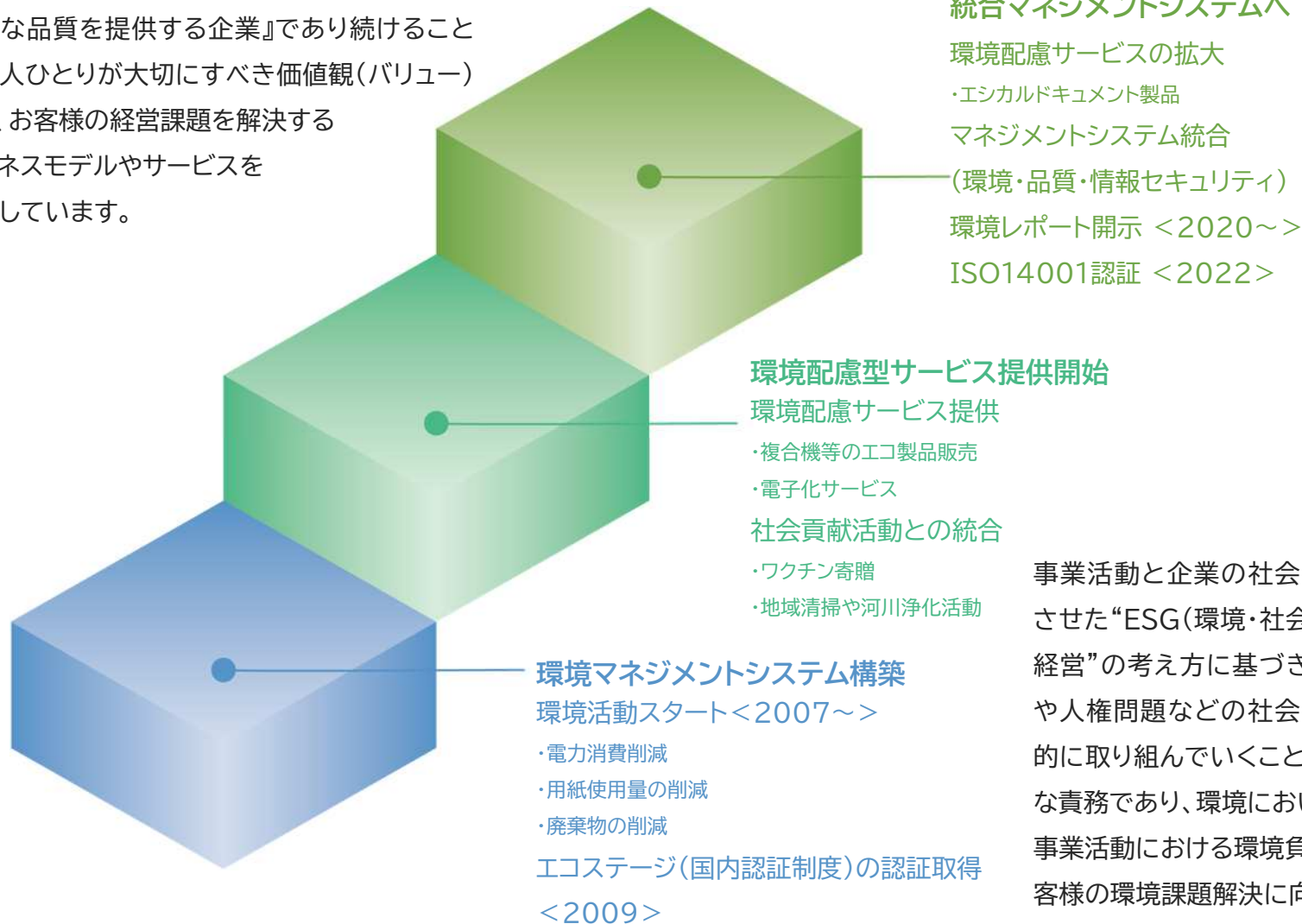


環境レポート <2022年度版>



ESGとしての環境活動

当社は『常に付加価値の高いサービスと確かな品質を提供する企業』であり続けることを一人ひとりが大切にすべき価値観(バリュー)とし、お客様の経営課題を解決するビジネスモデルやサービスを提供しています。



事業活動と企業の社会的責任を調和させた“ESG(環境・社会・ガバナンス)経営”の考え方にに基づき、地球温暖化や人権問題などの社会的課題に継続的に取り組んでいくことは当社の重要な責務であり、環境においては「当社の事業活動における環境負荷低減」と「お客様の環境課題解決に向けたサービス提供」両面の活動に取り組んでいます。

2022年度の取り組みについて



2022年度は「環境への取り組みと提供サービスの統合」を重点に、環境配慮型サービス提供の一環として、エシカル消費(※1)である環境適応紙(※2)のワンプラネット・ペーパー(バナナペーパー)を社内名刺の標準仕様とし、さらに言行一致としてお客様への環境適応紙利用のご提案を進めてきました。

また、“コロナ禍における環境負荷のコントロール”という課題を踏まえた新型コロナウイルス感染対策の継続や、オフィスワーク比率の増加に伴う環境負荷低減に取り組み、全社事業活動におけるCO₂排出量は、モニタリングを開始した2008年度と比べて25%削減することができました。

さらにESG経営の取り組みでは、回収したペットボトルキャップ・使用済切手、災害備蓄品の寄贈を通じた社会貢献活動に継続的に取り組み、環境問題をCSRの側面として捉えた活動を継続しています。

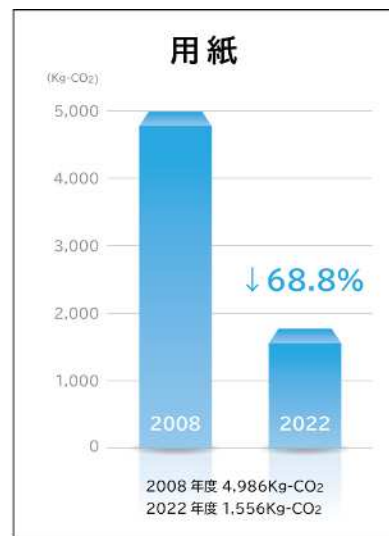
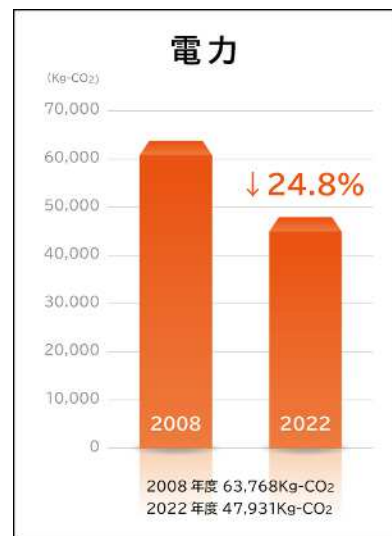
(※1) エシカル消費: Ethical(=倫理的又は道徳的の意)、環境・人権、地域の活性化や雇用等の社会問題に配慮した消費行動

(※2) 環境適応紙: バナナペーパー(多年草であるバナナの茎)やバガスペーパー(サトウキビの搾汁後の繊維)を原料とした、環境に配慮した紙

2022年度環境目標及び実績

全社目標	管理特性/目標値	実績
<p>全社事業活動に伴う CO₂排出量の削減 (対象=※環境モニタリング項目)</p>	<p>CO₂排出量/前年度実績 (=52,243kg-CO₂)以下</p>	<p>50,156kg-CO₂ 対前年 約4%削減 活動当初(2008年度)より 約25%削減</p>

CO₂排出量推移



*CO₂排出量は、以下の換算係数により算出しました。

【電力】環境省「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」

電気事業者別排出係数一覧 令和5年提出用
<https://>

【用紙】日本製紙連合会LCA小委員会「紙・板紙のライフサイクルにおけるCO₂排出量」を基に1枚当たりのCO₂排出量を算出

<https://www.jpa.gr.jp/file/release/20110318021915-1.pdf>

【一般廃棄物】

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/assessment/information/toshokohyo/publishdetail/353.kitaseiso_tosho_an.files/03202035320.pdf

各事業所重点目標

事業所	重点目標	管理特性/目標値	実績	
本社	事業活動に伴うCO ₂ 排出量の削減	CO ₂ 排出量(*電力・用紙・廃棄物) /前年度実績(=26,633kg-CO ₂)以下	27,096kg-CO ₂	
ニッカナビル	電力消費量削減による CO ₂ 排出量の削減	CO ₂ 排出量/前年度実績比▲3% (=15,941kg-CO ₂)以下	14,712kg-CO ₂	
蒲田営業所	環境関連商材の案内・販売	販売数/年24件以上	31件	
西日本事業所	事業活動に伴うCO ₂ 排出量の削減	CO ₂ 排出量(*電力・用紙・廃棄物) /前年度実績(=4,256kg-CO ₂)以下	3,034kg-CO ₂	
東京 ソリューション センター ※2022年9月 赤坂事業所 より移転	グリーン調達/グリーン購入商品の 活用推進	社内出力物グリーン購入・調達製品切替え /社内名刺用紙 前年度実績50%以上	330件	
	CHC※工程内不良の防止	CHC工程内不良の削減/通期3件以内	3件	
	社会貢 献活動 の 推進	職場体験実習受入の強化	7回以上/通期	7回
		地域清掃活動参加	5回/通期	5回
購入部材グリーン 調達		90%以上/通期	68%	

※CHC(=チャレンジドセンター):2012年に設立した障がい者雇用部門

環境適応紙を利用したドキュメントサービスの取り組み

環境適応紙であるワンプラネット・ペーパー®(バナナ由来)を当社の名刺用紙に採用、さらにドキュメントサービスにおいてお客様へ環境適応紙を採用した製品のご提案を積極的に行っています。

ワンプラネット・ペーパー®(バナナペーパー)



それまで廃棄されていたオーガニックバナナの茎を原料に作成された、日本初のフェアトレード認証用紙です。環境配慮という観点のほか、バナナを生産するアフリカでは雇用を生み出し、また売上金の一部は女性の教育支援にあてられるなど、バナナペーパーを使用することでSDGsに貢献することができます。

環境配慮型サービスの販売促進

環境に配慮して設計された複合機やプリンターの販売、オフィスワークにおけるペーパーレス化サービスの提供等を通じて、お客様の事業活動における環境負荷低減につながる活動を進めています。



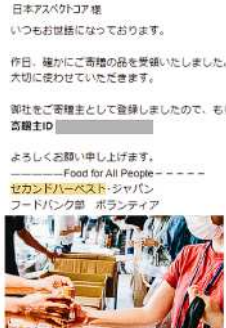


新たに環境適応紙である間伐材配合の用紙を使用したドキュメント製品も販売開始、環境保護を視野に入れた製品開発に今後も取り組んでいきます。



環境+社会貢献活動の推進

当社は環境活動をESG経営(※)の一環として位置づけ、ペットボトルキャップや使用済切手等の寄贈による開発途上国の支援などの社会貢献活動を環境活動と統合しながら進めています。

活動内容	 ペットボトルキャップの寄贈	 使用済切手の寄贈	 災害備蓄品の寄贈
寄贈先	キャップの貯金箱推進ネットワーク	日本国際ボランティアセンター	セカンドハーベスト・ジャパン
2022年度実績	14175個(33.07kg) ポリオワクチン 16.2人分	2391枚(1.7kg)	計30食
寄贈までのながれ	<p>①各事業所に回収BOXを設置 ②対象事業所より寄贈先に送付 ③寄贈先団体により換金され 途上国にワクチンが届けられる</p> 	<p>①各事業所に回収BOXを設置 ②委員会が定期回収し寄贈先に送付 ③寄贈先により換金され、途上国の教育支援に役立てられる</p> 	<p>①更新時期を迎える災害備蓄品を確認 ②対象事業所より寄贈先に送付 ③寄贈先よりNPO 団体、福祉施設や支援を必要とする個人に届けられる</p> 

(※) ESG経営:環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)を持続可能要件として統合して推進する経営

2023年度目標

目標	管理特性/目標値
事業活動に伴うCO ₂ 排出削減	CO ₂ 排出量/前年度実績(=50,156kg-CO ₂)以下
社会貢献活動の推進※ (ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収・寄贈)	ポリオワクチン換算/100人以上

※当社は環境活動を『ESG経営』の一環として位置付け、社会貢献活動を環境活動に統合して推進しています

事業所	重点目標	管理特性/目標値
本社	事業活動に伴うCO ₂ 排出削減	CO ₂ 排出量/前年度実績(=27,096kg-CO ₂)以下
ニッカナビル		CO ₂ 排出量 /前年度実績比▲2%(=14,712kg-CO ₂)以下
蒲田営業所	環境関連商材の販売	販売件数/月度3件以上
西日本事業所 (京都事務所含)	事業活動に伴うCO ₂ 排出削減	CO ₂ 排出量/ '21年度実績比▲20%(=3,744kg-CO ₂)以下
	ペットボトルキャップ・使用済み切手 ・プルタブの回収	各事業拠点からの回収/年間4回以上
東京 ソリューション センター	環境配慮商品の販売拡大	エシカル商品販売件数/年間14件以上
	工程内不良の削減(CHC※)	工程内不良件数/年間3件以内
	障がい者職場体験実習の受入推進	職場体験実習受入回数/通期8回以上

※CHC(チャレンジドセンター)=障がい者雇用促進を目的とした雇用部門

Best partnership

昨日より今日を、
今日より明日をもっとよくしてゆく。

日本アスペクトコア株式会社